

農業分野における原油価格・物価高騰等緊急対策事業費

予算額 2,448,310千円（前年度 - 千円）

1 事業の目的

コロナ禍において、営農に必要な燃油、飼料及び肥料の価格高騰による営農経費の負担増を軽減するとともに、外的要因の影響を受けにくい足腰の強い本道農業を推進する。

2 事業の内容

(単位：千円)

区分	事業内容	補助率等	事業実施主体	予算額
施設園芸エネルギー転換促進事業	○燃油高騰対策として、省エネ機器・設備等の導入を支援 ・無加温ハウスの整備 ・省エネ機器・資材等の導入	1/2以内	農業者団体、農業者、法人等	249,000
自給飼料生産利用推進緊急対策事業	○飼料高騰対策として、道産飼料の安定供給体制の確立に向けた飼料生産用機械等の導入を支援 ・耕種農家への支援 (子実コーン、飼料用米関連機械等) ・畜産農家への支援 (飼料用米関連機械等)	1/2以内	地域の畜産クラスター協議会	100,000
化学肥料購入支援金給付事業	○肥料高騰対策として、生産者の肥料購入費用を支援 ・生産者の肥料購入を支援 ・附帯事務費	定額	北海道肥料コスト低減体系緊急転換事業推進協議会	2,099,310
合計				2,448,310

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

3 事業実施期間

令和4年度（2022年度）

担当：農政部農政課（内線 27-131）
生産振興局農産振興課（内線 27-730）
生産振興局畜産振興課（内線 27-768）
生産振興局技術普及課（内線 27-839）